

## 【社会貢献部会の活動報告】

### 2019年「子ども霞が関見学デー」に出展

「子ども霞が関見学デー」は、中央省庁等の業務説明や省内見学会、関連する団体の様々な体験プログラムから成る子ども向けの体験型イベントです。今年は8月7、8日に開催され、本学会は総務省公害等調整委員会の会場(合同庁舎4号館)に出展しました。会場の会議室は、1 公調委のしごと(内容)コーナー、2(音の)体験・工作コーナー、3 配布物コーナーに分かれており、社会貢献部会は2 体験・工作コーナーを担当しました。このコーナーは、ステージ1~4で構成されており、混雑に応じて順番待ちのないように割り振りしました。ステージ1の「いろいろな音の体験」では、ヘッドホンで高い音、低い音を聞いてもらい、子供の関心が高い動物の事例として高い音はコウモリ、低い音はゾウの音声などについて解説をしました。ステージ2の「音に関する工作」では、紙コップとつまようじで作る声コプターを作成してもらいました。ステージ3の「大声コンテストと音の大きさの測定」では、騒音計を使って大声の音圧レベルを計測するとともに、記録表に色々な音の大きさを記入してもらいました。ステージ4では、知名度は高いものの試したことが少ないグラスハープの体験をしてもらいました。今回のコンテンツの中では、「工作」と「大声コンテスト」が子供達に特に好評で、2日間で親子合わせて500人が来場され大盛況なうちにイベントを終えることができました。



「音に関する工作」



声コプター



「いろいろな音の体験」



「大声コンテストと音の大きさの測定」